



# さわらび

第54号

発行元:十和田市立中央病院 地域医療連携室  
発行責任者:室長 蘆野 吉和  
十和田市西十二番町14番8号  
TEL 0176-23-5869  
FAX 0176-21-1234  
<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/>

## 当院における緩和ケア提供体制とがん総合診療外来についてご紹介します

十和田市病院事業 管理者 蘆野 吉和

### 『 当院における緩和ケア提供体制について 』

当院では現在増えつつあるがん患者に対応するため、緩和ケアを基本理念に据えたがん医療体制(包括がん医療体制)を整備しています。従来のがん治療(外科治療、化学療法、放射線治療、免疫療法など)をより効果的に行うために、治療の知識や技術を向上させるとともに、チーム医療を行う体制を整備し、がんと診断され治療を受けることに伴う不安や悩み、がんの進行に伴う苦痛などの緩和を図る緩和ケアを、外来診療、入院病床、そして在宅の現場で提供し、がんに関しても楽に生きられるよう支援しております。

緩和ケアには、がん治療を担当する医師、外来および病棟の看護師、薬剤師、理学療法士/作業療法士/言語療法士、栄養士、臨床心理士などの多職種が関わり、さらに緩和ケア専従/専任の医師、緩和ケア認定看護師を擁する“緩和ケアチーム”が活動しております。当院では、さらに、緩和ケアを専門に担当するがん総合診療部門があり、入院診療、外来診療、そして在宅医療を行っています。

なお、がん総合診療外来では、進行したがんであればどのような種類・部位であっても対応しますのでご紹介下さい。

また、毎月第1火曜日の午後5時45分より、緩和ケアセミナー(勉強会)を講堂で開催しており、この勉強会には誰でも自由に参加できますので、是非興味のある方はおいで下さい。

### 『 がん総合診療外来について 』

がん総合診療外来は、総合診療科がん総合診療部門が担当し、毎日開設しています。

診療の内容は、進行したがんの抗がん剤治療、放射線治療の初診、他院で行ったがん治療後の経過観察、進行したがんに伴う苦痛の緩和治療(癌性疼痛治療など)、遠隔の病院で行っている治療に対する支持療法、在宅緩和ケアを希望している方および家族の面談、リンパ浮腫の診断治療、セカンドオピニオン対応などです。

セカンドオピニオンでは特別な料金設定はありません。通常の診療報酬(初診料)で対応しております。

緩和ケアチーム



進行したがんを持ったかたが苦痛なく家族とともに楽に生きていけるような支援をします。

# 医師紹介

## 8月から新しく赴任された医師を紹介します



脳神経外科  
診療部長 善積 威

今回、十和田市立中央病院脳神経外科診療部長を拝命いたしました善積 威と申します。

出身大学は弘前大学なのですが、札幌に10年ほどおりましたので、青森県は十数年ぶりになります。前任地の病院はt-PAの使用経験が、東日本有数でありました。私もあちらでは急性期の閉塞性脳血管障害にずっと興味をもって仕事をしてまいりましたが、特に経カテーテル的あるいは経静脈的血栓溶解療法で劇的に良くなる患者さんを診るにつけ、プレホスピタルケアを含めての脳卒中(疑い含む)に対する迅速な対応の必要性の大きさを痛感しております。

青森県上十三地域でも手術の必要性の有無に関わらず脳血管障害中心に神経疾患全般にわたり、お役に立てる脳神経外科を目指してがんばっていく所存であります。

どうぞ宜しくお願いいたします。

卒業大学	弘前大学
得意分野	脳梗塞の診断・治療
所属学会	日本脳神経外科学会・日本脳神経血管内治療学会
資格・専門等	日本脳神経外科学会認定医



## 平成22年度患者数等の実績 (4月~7月分)

入院患者数(一般)	1日平均 253.0人
外来患者数(一般)	1日平均 578.6人
平均在院日数(一般)	14.6日
病床利用率(一般)	77.9%

紹介率	61.9%
逆紹介	39.5%

(資料提供：医事課)

当院の外来担当医表については当院ホームページをご覧ください。

<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/03sinryo/03gairaiDoctorList.html>

# お知らせ(1)

## 医師等の緩和ケア研修会が開催されました

7月31日(土)～8月1日(日)の二日間、当院別館2階講堂で上十三地区及び県内のがん診療に携わる医師等を対象に当院主催の緩和ケア研修会が開催されました。

研修会は国の開催指針に沿って行う単位型研修会で、昨年度に続き2回目の開催となりました。

医師・薬剤師・看護師・作業療法士等の皆様、お忙しい中ご参加いただきありがとうございました。

### 診療報酬上の要件

平成22年の診療報酬改定において、緩和ケアの質の向上を図るため、がん性疼痛緩和指導管理料、緩和ケア診療加算、緩和ケア病棟入院料、がん患者カウンセリング料については「緩和ケア研修会」を修了した医師による診療や指導が要件として求められるようになりましたので、今後当院と同様に県内の各病院で開催される本研修会にぜひご参加ください。

日程等の詳細については、県ホームページをご覧ください。

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/H22-kanwakea.html>



ワークショップでグループ討議・発表を行いました。



ロールプレイを通して、がん医療における患者・医師間のコミュニケーションスキルの重要性を確認しました。



緩和ケア概論・がん性疼痛・呼吸困難・消化器症状・精神症状などの講義を受講しました。

ちもとひろちか

## 千本博愛チェロ・リサイタルが開催されました

中央病院では、患者様や市民の方々に音楽の鑑賞機会を提供しようと、院内芸術ボランティア「アルタ・ノヴァ」(新渡戸常憲会長)の企画で、8月22日(日)、午後3時から千本博愛チェロ・リサイタルをエントランスホールで開催しました。

千本氏は世界的なチェロのアーティストで、ヨーロッパやカナダで数多くのリサイタルを公演するとともに、東京交響楽団、読売交響楽団、関西フィルとの協演で活躍し、現在は桐朋学園大学で講師を務めています。

当院では、みなさんお馴染みの「愛の挨拶」「愛の悲しみ」「ロンディーノ」「メロディー・エレジー」など10曲を演奏。

集まった約120人の観客はプロの一流の音色に感動し、やすらぎのひとときを満喫しました。

今回のリサイタルは、社会福祉法人・至誠会様が創立50周年記念事業として千本氏を招聘し、その前日に当院で無料公演を行ってくれたものです。至誠会様のご好意に大変感謝いたします。



# お知らせ(2)

## 臨床病理検討会(CPC)のご案内

東北大学病理学教室 笹野教授をお迎えして行います。  
医師・検査技師他のコメディカルの方々の参加も歓迎いたします。

- ・日 時：平成22年9月17日(金) 18:00 ~
- ・会 場：十和田市立中央病院 本館3階大会議室
- ・症 例：S状結腸癌の多発転移例
- ・その他：申込不要です。
- ・お問い合わせ：臨床検査科 上野 0176-23-5121(内線2193)  
変更等があった場合は当院ホームページに掲載いたしますので、お手数ですがご確認ください。  
<http://www.hp-chuou-towada.towada.aomori.jp/>

## 『市民生涯健康講座』開催のご案内

### 講演テーマ： がんシリーズ《 乳がん 》

- ・日 時：平成22年10月3日(日) 13:30 ~ 15:30
  - ・会 場：十和田市立中央病院 さわらび会館
  - ・共 催：(社)上十三医師会・ノバルティスファーマ(株)
  - ・その他：入場無料。申込み不要。どなたでも受講できますのでお気軽にご来場ください。
  - ・会場についてのお問い合わせ：十和田市立中央病院 地域医療連携室  
0176-23-5121(内線2068)
  - ・司会 十和田市立中央病院 外科診療部長 杉田 純一
  - 特別講演1 演題「改めて気付かされた乳がん」  
講師：青森県立中央病院 乳がん看護認定看護師 太田 富美子 先生
  - 特別講演2 演題「乳がんにおける包括的がん医療とは」  
講師：十和田市立中央病院 院長 蘆野 吉和 先生
  - 特別講演3 演題「乳がん検診で精密検査が必要といわれたらどうなるの？」  
講師：岩手県立中央病院 乳腺外科長 大貫 幸二 先生
- 随時、皆様の疑問・質問に先生方がお答えいたします。

## 【 アートの紹介 】



< 誕生日にはレモンを >

画 畑中 光昭

